

兵庫県立姫路東高校主催のGirl's Expo with Science Ethicsにて アース製薬員による理系教育を実施

2月7日(土)、兵庫県立姫路東高等学校にて、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の一環である「理系女子と科学倫理を考える日～第4回Girl's Expo with Science Ethics～」が開催されました。本イベントは、理系女子の育成と科学倫理の理解深化を目的としており、生徒たちの探究活動の成果発表や専門家による助言を通じて、科学への関心を高める場として活用されています。兵庫県と包括連携協定を締結しているアース製薬は、本事業の趣旨に賛同し、専門家として毎年継続的に協力を行っています。本年は当社研究部より5名（下の写真：左から野村美治、阿部練、浅井一秀、奥澤菜弥、瀬島愛）の研究者が参加しました。当日は、生徒たちの研究発表に対して専門的な知見からアドバイスを送り、探究活動のレベル向上を支援しました。また、会場内には来場した生徒や保護者が科学を身近に体感できる特設ブースを出展。害虫相談会をはじめ、VR技術を用いた擬似体験や実演プログラムを提供し、ブースは絶え間ない熱気に包まれ大いに盛り上がりました。当社は自治体との包括連携を通じて、「子ども・教育」や「安心・安全」の分野で様々な教育支援活動を行っています。今後も次世代を担う理系人材の育成支援を通じて、科学技術の発展と地域社会への貢献を続けていきます。

